

施策3-3-1 障がいをもつ方が地域で共に暮らすための支援

担当課 地域福祉課

施策が実現できたときの状態

- ・障がいのある人が地域の中で安心して生活できる状況としては、暮らしている地域の環境と本人への福祉サービス支援の両面が整っている状態です。
- ・地域の中で障がい又は障がいのある人への理解が進んでいること。
- ・障がいのある人が社会参加できるよう交流の場や学習機会、就労の場が充実していること。
- ・地域の中で安心して生活できる地域づくりや環境づくりが進められていること。
- ・障がいのある人の自立を促進するサービスが提供されていること。

平成26年度の重点課題

- ・第2次滝沢村障がい者計画及び第3期滝沢村障がい福祉計画（平成24年度から26年度まで）の推進を図ります。これにより、障がいのある人が地域で共に暮らすための支援として、関係団体・関係機関等との連携強化に努めます。
- ・障害者総合支援法による制度改正について、所要の整備をします。
- ・第4期計画（平成27年度～平成29年度）を策定します。

施策の達成（実現）に向けた今後3カ年の取り組みと方針

- ・第2次滝沢村障がい者計画の各分野ごとの施策方針、指標の目標達成及び第3期滝沢村障がい福祉計画（平成24年度から26年度まで）に基づく福祉サービスの円滑な提供を図ります。

施策目標値の達成状況

